

大阪府における事例

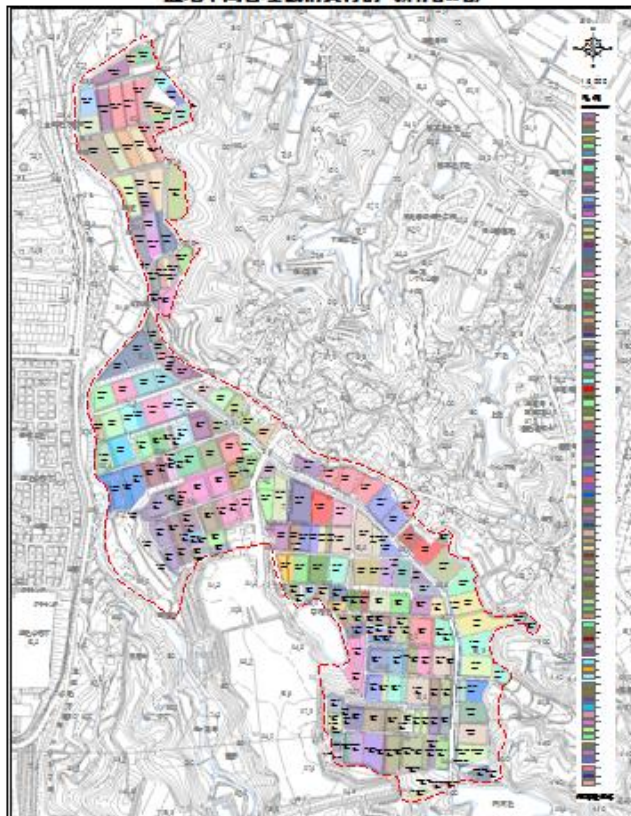
◆1. 担い手への集積・集約（堺市南区鉢ヶ峯地区）

- ・農地を担い手に集積・集約し、大規模農家が誕生、新たな農業経営の発展をめざす
- ・大都市近郊のまとまった農空間を面的に保全し、都市住民のアメニティ向上に寄与
- ・大阪府第一のたねもみ生産農家に農地を集約し、安定的な供給を確保する。

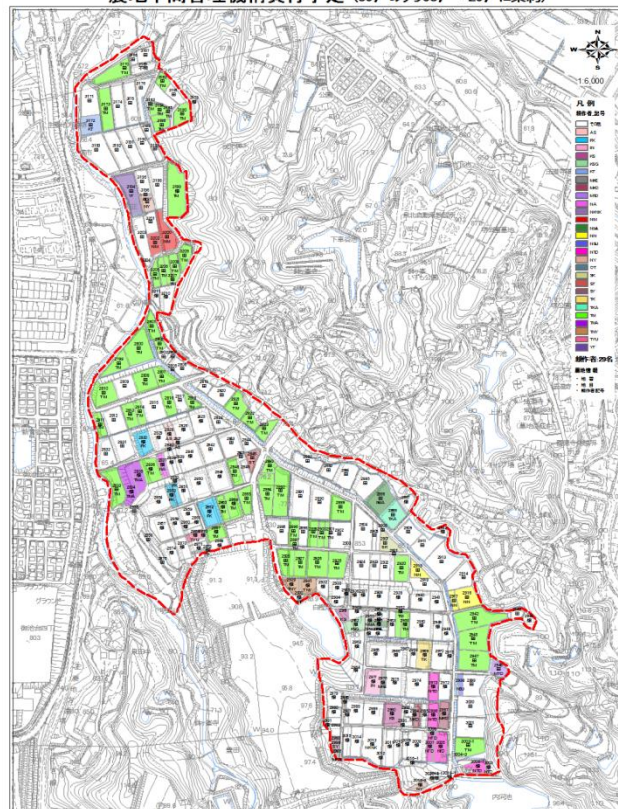
○地区概要

- ・耕地面積 28.5ha 筆数255筆 地権者数89名
- ・事業参加面積 11.7ha 筆数107筆 地権者数58名
- ・転貸者 29名

堺市 鉢ヶ峯寺人・農地プラン利用図
農地中間管理機構貸付前 (所有者89名)



堺市 鉢ヶ峯寺人・農地プラン利用図
農地中間管理機構貸付予定 (89戸のうち58戸⇒29戸に集約)



大阪府における事例

◆2. 旧合理化事業の例（貝塚市木積）

・平成20年度から旧合理化事業により農地の貸借を実施。

木積地区における農地貸借状況

(平成27年1月末時点)

	件数	筆数	面積
農地中間管理事業	5件	9筆	1.2ha
旧合理化事業（貸借）	25件	41筆	6.4ha
旧合理化事業（売買）市	2件	2筆	0.5ha
特定農地貸付	1件	3筆	0.2ha
計			8.3ha

担い手 新規就農 12名 法人・企業 3者 規模拡大 9名



木積地区全景

大阪府における事例

◆3. 準農家への貸付または規模拡大

- ・大阪府の独自制度である準農家に農地を貸付。
- ・既に営農している準農家へ規模拡大のため農地を貸付
- ・経営拡大により安定した農業経営をめざす。新たな担い手の育成に寄与



貝塚市木積



茨木市東福井